

石巻工業高等学校

校訓 堅忍不撓



1 基本データ

創立：昭和38年
 課程・学科：全日制課程・機械科，電気情報科，
 土木システム科，化学技術科，建築科
 生徒数：690名
 所在地：〒986-0851
 石巻市貞山五丁目1番1号
 TEL：0225-22-6338
 FAX：0225-22-6339

ホームページアドレス：
<http://ishiko.myswan.ne.jp>
 電子メールアドレス：
 chief@ishiko.myswan.ne.jp
 主な交通機関：
 仙石線 陸前山下駅下車 徒歩5分
 仙台から 宮城交通バス（仙台駅前より1時間10分）
 蛇田歩道橋前下車 徒歩15分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

『生徒・保護者そして地域から信頼され、ともに歩む学校へ』

常に感謝の気持ちを忘れることなく、粘り強く、研究心に富む、社会常識のある真面目で熱意のある生徒を育成します。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

昭和38年、工業教育充実に対する社会的要請を受け開校しました。平成16年には実習棟・教室棟・管理棟が新築され、充実した学習環境の中で専門教育を行っています。新しい実習設備を導入し、工業技術の変化にも対応しています。部活動を行う上での設備も充実しており、宿舎所も完成しました。近年は地域産業界の力を取り入れた教育を展開するとともに、小・中学校への出前授業など地域と連携した取り組みに力を入れています。

(2) 設置学科等

(過去3年間の学科コース別・前後期選抜別の出願者数・合格者数)

<前期選抜>

| | | H29 | H28 | H27 |
|---------|------|-----|-----|-----|
| 機械科 | 出願者数 | 32 | 79 | 57 |
| | 合格者数 | 32 | 32 | 32 |
| 電気情報科 | 出願者数 | 24 | 28 | 34 |
| | 合格者数 | 17 | 16 | 16 |
| 土木システム科 | 出願者数 | 8 | 45 | 28 |
| | 合格者数 | 8 | 16 | 16 |
| 化学技術科 | 出願者数 | 5 | 18 | 22 |
| | 合格者数 | 5 | 16 | 16 |
| 建築科 | 出願者数 | 20 | 37 | 36 |
| | 合格者数 | 16 | 16 | 16 |

<後期選抜>

| | | H29 | H28 | H27 |
|---------|------|-----|-----|-----|
| 機械科 | 出願者数 | 55 | 57 | 41 |
| | 合格者数 | 48 | 48 | 44 |
| 電気情報科 | 出願者数 | 20 | 16 | 20 |
| | 合格者数 | 18 | 16 | 19 |
| 土木システム科 | 出願者数 | 32 | 41 | 23 |
| | 合格者数 | 32 | 24 | 24 |
| 化学技術科 | 出願者数 | 24 | 13 | 32 |
| | 合格者数 | 29 | 24 | 24 |
| 建築科 | 出願者数 | 24 | 27 | 25 |
| | 合格者数 | 23 | 24 | 24 |

(3) 教育方針

教育基本法並びに学校教育法に従って、高等普通教育及び専門教育を施し、平和的な国家及び社会への形成者にふさわしい国民として生きる力を育み、高い教養と技術を身につけた実践力のある工業系技術者を育成します。

(4) 教育課程の特徴

機械科，電気情報科，土木システム科，化学技術科，建築科という5つの学科があり、次のような内容について学習しています。また、大学などへの進学希望者への対応として選択制を導入しています。

機械科：

ものづくり教育を基本とし、工作・設計・製図などの基礎科目に加え、実習を通して各種工作機械、自動制御、ロボットによる自動生産システムなど機械技術から制御技術に至るまで幅広く学習します。

電気情報科：

人々の暮らしを支える電力技術、あらゆる製品づくりに必要な電子技術、日々進化を遂げる情報技術を学びます。知識と技術を確実に身につけ、ハードウェアとソフトウェアに精通したエンジニアを育成します。

卒業後の主な進路は、電力関連企業や製造系企業への就職と工業系大学等への進学です。土木システム科：

主に土地の面積・高低差・境界線を測定して地図を作る測量の方法や、コンピュータ・CADを使用して、ダム・橋・道路・トンネルなどの製図を学習します。

また、土の性質やコンクリートの強度を調べる方法を学習します。

化学技術科：

化学反応によるものづくりや、地球環境問題の解決につながる化学の基礎を学びます。実習では、石けん・染料・ブドウ糖・ファインセラミックスなどの製造、蒸留・粉碎などの操作や、パソコンによる情報処理・CADなどを学習します。

建築科：

建築物ができあがるまでの、企画・計画・設計・施工の過程を建築設計、製図、CAD、インテリアなどの科目を通じて学びます。

また、各種構造の建築物の施工方法について建築実習、課題研究を通じ、基本的な技術を体験的に学びます。

卒業後の進路は建設業、設計事務所など建設系企業への就職と工業系大学等への進学です。

(5) 行事・生徒会活動・部活動

生徒会執行部のリーダーシップのもと、石工祭や体育大会などの行事を企画・運営しています。運動部・文化部ともに部活動はとて活発です。昨年度の成績を一部紹介します。ボート部：全国大会出場
ラグビー部：東北大会出場
陸上競技部：東北大会出場
自動車部：ロボット競技全国大会出場
電気部：パソコン甲子園出場
建築部：建築甲子園全国大会出場
宮城県高等学校生徒活動成果発表会
展示発表の部 最優秀賞

(6) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

※短期大学に高専、大学校を含む

| 進路 | H28 | H27 | H26 |
|--------|-----|-----|-----|
| 大学 | 42 | 68 | 42 |
| 短期大学 | 9 | 2 | 2 |
| 専各学校 | 32 | 48 | 36 |
| 就職(県内) | 84 | 77 | 87 |
| 就職(県外) | 31 | 19 | 31 |
| その他 | 12 | 17 | 17 |
| 卒業生計 | 210 | 225 | 215 |

主な進路先(平成29年3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略。

<大学・短期大学>

秋田大学、岩手県立大学、東北学院大学(16)、東北工業大学(12)、石巻専修大学(3)、仙台大学(3)、日本大学(3)、いわき明星大学、大東文化大学、帝京大学、東北芸術工科大学、八戸工業大学、聖和学園短期大学、他

<専修各種学校>

東北職業能力開発大学校(8)、石巻高等技術専門校(3)、仙台大原簿記情報公務員専門学校(8)、仙台工科専門学校(3)、東日本航空専門学校(3)、石巻市医師会付属看護専門学校(2)、トヨタ東京自動車大学校(2)、他

<就職>

日本製紙(10)、日本製紙ユニテック(6)、YKKAP(3)、トヨタ自動車東日本(2)、東日本旅客鉄道(2)、日野自動車(2)、宮城ヤンマー(2)、アルプス電気(2)、石巻浄化槽センター、JAいしのまき、日本水道管路、東北電力、東北電気保安協会、住友林業ホーム、JR東日本テクノロジー、JXエネルギー川崎、三菱重工業、西部鉄道、キヤノン電子、神戸製鋼所、山崎製パン、自衛隊、海上保安学校、宮城県警察、宮城県職員(3)、石巻広域行政事務組合、石巻広域水道企業団、石巻市役所、他

3 入試情報

(1) 募集定員

| | |
|---------|-------|
| 機械科 | 男女80名 |
| 電気情報科 | 男女40名 |
| 化学技術科 | 男女40名 |
| 土木システム科 | 男女40名 |
| 建築科 | 男女40名 |

(2) 前期選抜について

イ 学科別の募集割合等

| | |
|---------|-----------------|
| 機械科 | 定員の40%以内(32名以内) |
| 電気情報科 | 定員の40%以内(16名以内) |
| 化学技術科 | 定員の40%以内(16名以内) |
| 土木システム科 | 定員の40%以内(16名以内) |
| 建築科 | 定員の40%以内(16名以内) |

ロ 出願できる条件

《機械科》

次の1～4の全ての条件に該当していることを自己アピールでき、さらに5に該当する生徒

- 1 機械系のものづくりに関わる分野、又はそれを支える技術に興味・関心を持ち、将来、専門分野での就職や大学進学を目指す生徒

- 2 高校入学後、専門知識や技術を習得し資格取得にチャレンジする生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、学校生活において他の模範となる生徒
- 4 部活動等へ積極的に取り組む意欲を持つ生徒
- 5 中学校1～3年生の全教科の評定平均値が3.5以上の生徒

【調査書】

- ◆5は「資格確認の対象とする条件」である

《電気情報科》

次の1～4の全ての条件に該当していることを自己アピールでき、さらに5に該当する生徒

- 1 電気工学・電子工学及び情報系工学に関する基礎知識や技術の習得に意欲を持ち、将来、専門分野での就職や大学進学を目指す生徒

2, 3, 4, 5については機械科に同じである

- ◆5は「資格確認の対象とする条件」である

《化学技術科》

次の1～4の全ての条件に該当していることを自己アピールでき、さらに5に該当する生徒

- 1 工業材料の生産や環境保全の分野で、私たちの生活を支えている化学技術に興味・関心を持ち、将来、専門分野での就職や大学進学を目指す生徒

2, 3, 4, 5については機械科に同じである

- ◆5は「資格確認の対象とする条件」である

《土木システム科》

次の1～4の全ての条件に該当していることを自己アピールでき、さらに5に該当する生徒

- 1 建設系の分野、特に人々の安全を守り、より生活を豊かにするための「社会基盤整備」に対して興味・関心を持ち、将来、専門分野での就職や大学進学を目指す生徒

2, 3, 4, 5については機械科に同じである

- ◆5は「資格確認の対象とする条件」である

《建築科》

次の1～4の全ての条件に該当していることを自己アピールでき、さらに5に該当する生徒

- 1 ものづくりに興味・関心を持ち、建築に関する技術や技能を身に付けようとする意欲があり、将来、専門分野での就職や大学進学を目指す生徒

2, 3, 4, 5については機械科に同じである

- ◆5は「資格確認の対象とする条件」である

ハ 学力検査

各学科とも 国語、数学、英語 各100点

ニ 学校独自検査

各学科とも 集団面接(配点75点) 30分

(3) 後期選抜について

イ 学科別募集人数

| | |
|---------|---------|
| 機械科 | 48名(予定) |
| 電気情報科 | 24名(予定) |
| 化学技術科 | 24名(予定) |
| 土木システム科 | 24名(予定) |
| 建築科 | 24名(予定) |

ロ 面接・実技の有無

各学科とも なし

ハ 傾斜配点の有無

各学科とも なし

ニ 調査書点と学力検査点の比重

各学科とも 4:6

ホ 学科の第2志望

該当あり

出願学科以外のいずれか1つの学科を第2志望とすることができる

(4) 平成29年度転編入学試験について

| 日程 | 対象学年 | 試験科目等 |
|----|-------------------|-------------|
| 随時 | 全学年 (編入学は3月のみ) | 国、数、英、専門、面接 |

我が校のPRポイント

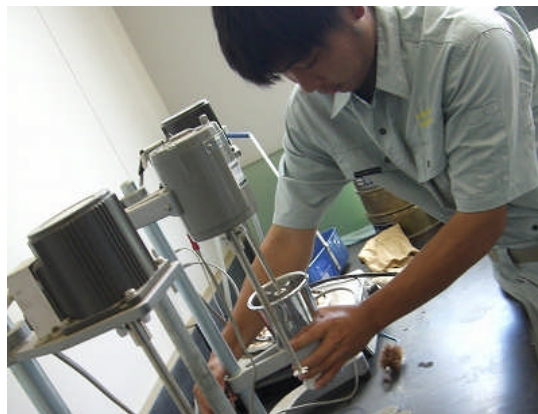
本校は、施設・設備が充実しており、生徒たちは目標を高く掲げ、日々座学や実習に励んでいます。部活動や生徒会についても、それぞれが自分たちの役割を意識して活動に取り組んでおります。運動部、文化部共に東北大会、全国大会で活躍しています。

今後とも高い意識で学校教育を実践していく方針です。地域の復興、将来に向けての発展を担う人材の育成が地域の工業系専門高校としての役割であると自負しています。より多くの中学生の皆さんが本校を志望し、それぞれの夢と希望、そして地域の復興を実現していくことを願っています。

4 写真で見る学校生活



↑ 校門付近



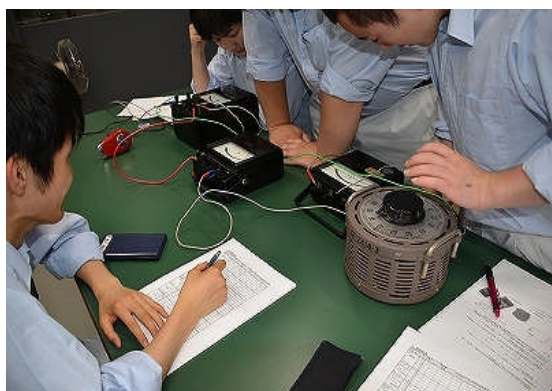
↑ 土木システム科 土質実験 実習風景



↑ 機械科 エンジン分解・組立 実習風景



↑ 化学技術科 機器分析 実習風景



↑ 電気情報科 電気計測 実習風景



↑ 建築科 建築設計 製図風景



↑ 校舎全景 (左から体育館, 管理棟, 校舎棟, 実習棟, 手前は北北上運河)



↑ 制服